令和6年度

射水市補正予算書

令和6年4月

令和6年度射水市補正予算書目次

₹14 ∘ ∓1∑ 33	3. [1] 5	
議案第42号	令和6年度射水市水道事業会計補正予算(第1号)	1
議案第43号	令和6年度射水市下水道事業会計補正予算(第1号)	3

今和6年度財水市会計別補正予算集計表

令和6年度射水市会計別補正予算集計表

(単位:千円)

	会	計 名	<u> </u>		補正前の額	補正額	計
_	般	会	į	Ħ	41,092,000		41,092,000
特	別	会	į	計	35,817,458	1,106,564	36,924,022
	国民健康	保険事業	特別会詞	計	7,615,669		7,615,669
	後期高齢	者 医 療 事 業	≨特別会討	計	2,630,340		2,630,340
	介 護 保	険 事 業 特	別 会 詞	計	9,398,589		9,398,589
	水 道	事 業	会 詩	計	3,847,256	233,308	4,080,564
	下 水	道事業	会	計	7,199,020	873,256	8,072,276
	病 院	事 業	会 詩	†	5,126,584		5,126,584
	合	į	計		76,909,458	1,106,564	78,016,022

水 道 事 業 会 計

議案第42号

令和6年度射水市水道事業会計補正予算(第1号)

第1条 令和6年度射水市水道事業会計の補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

第2条 令和6年度射水市水道事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(計)	(補正予定額)		(既決予定額)	(科 目)
	出	支		
1,948,247 千円	6,003 千円		1,954,250 千円	第1款 水道事業費用
119,533 千円	6,003 千円		125,536 千円	第2項 営業外費用

第3条 予算第4条本文括弧書を次のように改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,387,853 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 146,462 千円、減債積立金 311,000 千円、過年度分損益勘定留保資金 316,997 千円及び当年度分損益勘定留保資金 613,394 千円で補てんするものとする。)

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	ЧХ	λ	
第1款 資本的収入	571,186 千円	173,278 千円	744,464 千円
第3項 工事負担金	21,806 千円	173,278 千円	195,084 千円

支 出

第 1 款 資本的支出 1,893,006 千円 239,311 千円 2,132,317 千円

第1項 建設改良費 1,449,253 千円 239,311 千円 1,688,564 千円

令和6年4月26日 提 出

射水市長 夏野元志

下 水 道 事 業 会 計

議案第43号

令和6年度射水市下水道事業会計補正予算(第1号)

第1条 令和6年度射水市下水道事業会計の補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

第2条 令和6年度射水市下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	3	支 出	
第1款 下水道事業費用	3,675,161 千円	36,740 千円	3,711,901 千円
第1項 営業費用	3,327,875 千円	36,740 千円	3,364,615 千円

第3条 予算第4条本文括弧書を次のように改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,799,735 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 55,570 千円、減債積立金 237,029 千円、当年度分損益勘定留保資金 1,317,469 千円及び繰越利益剰余金処分額 189,667 千円で補てんするものとする。)

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	ЧХ	λ	
第1款 資本的収入	1,724,310 千円	836,330 千円	2,560,640 千円
第1項 企業債	754,300 千円	340,400 千円	1,094,700 千円
第2項 国庫補助金	570,150 千円	495,930 千円	1,066,080 千円

支 出

第 1 款 資本的支出 3,523,859 千円 836,516 千円 4,360,375 千円

第 1 項 建設改良費 1,438,124 千円 836,516 千円 2,274,640 千円

第4条 予算第5条の表に次の項を加える。

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
		証書借入	5 . 0 % 以 内 (ただし、利率見直し方式	借入先の融通条件に従い 償還するものとする。 ただし、市財政の都合に
災害復旧事業	340,400千円	証責値へ 又 は 証券発行	で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該利率見直し後の利率)	より据置期間及び償還期限 を短縮し、若しくは繰上償 還又は低利に借換えするこ

予算に関する説明書

予算に関する説明書目次

1	水道事業会計	
	· 補正予算実施計画	′
	・予定キャッシュ・フロー計算書	2
	·予定貸借対照表	3
	·注記表	
	<u> </u>	,
2	下水道事業会計	
_	· 補正予算実施計画	(
	· 予定キャッシュ·フロー計算書	11
	· 予定貸借対照表	12
	·注記表	
	(

水道事業会計補正予算実施計画書

令和6年度射水市水道事業会計補正予算実施計画(第1号)

収益的収入及び支出 支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備	考
水道事業費用			1,954,250	6,003	1,948,247		
	2 営業外費用		125,536	6,003	119,533		
		3 消費税及び地方消費税	24,055	6,003	18,052	消費税及び地方消費税	6,003

資本的収入及び支出収入及び支出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備	考
1 資本的収入			571,186	173,278	744,464		
	3 工事負担金		21,806	173,278	195,084		
		1 工事負担金	21,806	173,278	195,084	支障移転負担金	173,278

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備	考
1 資本的支出			1,893,006	239,311	2,132,317		
	1 建設改良費		1,449,253	239,311	1,688,564		
		2 配水管等整備事業費	914,952	239,311	1,154,263	配水管改良費	239,311

令和6年度射水市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

			(単位:千円)
業務活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益(純損失)	80,923	有形固定資産の取得による支出	1,546,914
減価償却費	826,461	工事負担金等による収入	305,276
貸倒引当金の増減額(は減少)	6	未収金の増減額(は増加)	38,539
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,193	未払金の増減額(は減少)	29,395
賞与引当金の増減額(は減少)	163	計	1,250,782
修繕引当金の増減額(は減少)	13,000		
長期前受金戻入額	32,026		
受取利息	235	財務活動によるキャッシュ・フロー	
支払利息	100,981	企業債による収入	400,000
固定資産除却費等	20,000	企業債の償還による支出	438,753
たな卸資産の増減額(は増加)	163	他会計からの出資による収入	39,000
未収金の増減額(は増加)	3,315	計	247
未払金の増減額(は減少)	5,792		
小計	986,768		
利息の受取額	235	資金増加額(又は減少額)	364,513
利息の支払額	100,981	資金期首残高	1,127,422
計	886,022		762,909

令和6年度射水市水道事業予定貸借対照表(当年度分) (令和7年3月31日)

(単位:千円)

資産の部

1	固	定資	産			
	(1) 有	形 固 定 資	産			
	1	土	地		342,042	
		建	物	566,220		
		減 価 償 却 累 計	額	359,635	206,585	
	八	建物附属設	備	195,464		
		減 価 償 却 累 計	額	88,965	106,499	
	=	構築	物	38,715,386		
		減 価 償 却 累 計	額	19,333,598	19,381,788	
	朩	機 械 及 び 装	置	2,009,912		
		減 価 償 却 累 計	額	1,359,255	650,657	
	^	車 両 及 び 運 搬	具	44,995		
		減 価 償 却 累 計	額	37,660	7,335	
	۲	工具、器具及び備	品	104,677		
		減 価 償 却 累 計	額	68,508	36,169	
	チ	建設仮勘	定		1,554	
	有	形固定資産合	計			20,732,629
	(2) 無	形 固 定 資	産			
	1	電 話 加 入	権		304	
		橋梁添架施設利用	権		5,503	
	八	その他無形固定資	産		32,562	
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

		無 形 固	定資産合	計		38,369	
(3))	投 資 そ	の他の資	産産			
	1	出	資	金	125,514		
		有	価 証	券	100,000		
		投資その	他の資産1	合 計		225,514	
	固	定資	産 合	計			20,996,
2	流	動	資	産			
(1))	現 金	預	金		762,909	
(2))	未	ЦΣ	金	249,651		
		貸 倒	引 当	金	918	248,733	
(3))	貯	蔵	品		21,332	
	流	動 資	産 合	計			1,032,
	資	産	合	計			22,029,
					負債の部		
3	固	定	負	債			
(1))	企	業	債			
	1	建設改良 [©] 企	等の財源に充てる 業	ための 債	7,279,827		
		企 業	債 合	計		7,279,827	
(2))	引	当	金			
	1	退職	給付引当	金金	149,151		
	•						
		修編	善引 当	金	96,424		
		· 修	事 引 当 金 合	金 計	96,424	245,575	

			債	負	動		流	
			債	業		企		(1
	445,266			の財源に充てるた 業	建設改良等(, イ	`
445,266		_	計	債 合	業	企		
261,919			金	払		未	2)	(2
4,229			金	受		前	3)	(3
			金	当		引	·)	(4
	12,920	_	金	引 当	賞 与	•	1	
12,920			計	金 合	当	引		
145,502			負債	の流動負	の他の	そ	5)	(5
			計	債 合			流	
			益	ЧΣ	延		繰	
1,549,808			金	前 受	期	長		
281,795					益化	収		
_			計	益合			繰	
			計	合	債		負	
		資本の部						
			金		本		資	
			金		余		剰	
			金	剰 余	益	利		(1
	831,788	_		処分利益剰:			1	
831,788				余金合	益剰	利	毛山	
			計		余 金		剰	
			計	合	本		資	

- 5 - 水道事業会計

注記表

. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産は、事業用の材料で重要性に乏しいので、低価法によらず移動平均法による原価法とする。

- 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。(ただし、水道事業の取替資産については取替法による。)

・主な耐用年数

建物 31年~50年

建物附属設備 13年~18年

構築物 10年~60年

機械及び装置 8年~20年

車両運搬具 4年~ 5年

丁具、器具及び備品 4年~15年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。なお、自己利用のソフトウェアについては利用可能期間(5年)に基づいている。

- 3 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、富山県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した額を 計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当事業年度末における支給(支払)見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 修繕引当金

会計基準改正前に計上してあった修繕引当金を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

. 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

令和6年度における重要な非資金取引は予定していない。

- . 予定貸借対照表等に関する注記
 - 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額はない。

- 2 引当金の取崩し
 - (1) 賞与引当金の取崩し

令和6年度において、期末手当及び勤勉手当の支給のため10,996千円を取り崩し、これに伴う法定福利費を支出するため2,087千円を取り崩す予定である。

(2) 貸倒引当金の取崩し

令和6年度において、債権の不納欠損による損失に924千円を取り崩す予定である。

- . その他の注記
 - 1 新会計基準移行に係る経過措置
 - (1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

下水道事業会計補正予算実施計画書

令和6年度射水市下水道事業会計補正予算実施計画(第1号)

収益的収入及び支出

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備	考
1 下水道事業費用			3, 675, 161	36, 740	3, 711, 901		
	1 営業費用		3, 327, 875	36, 740	3, 364, 615		
		1 管渠費	80, 787	36, 740	117, 527	修繕費	36, 740

資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

	款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備	考
]	資本的収入			1, 724, 310	836, 330	2, 560, 640		
		1 企業債		754, 300	340, 400	1, 094, 700		
			1 企業債	754, 300	340, 400	1, 094, 700	災害復旧事業債	340, 400
		2 国庫補助金		570, 150	495, 930	1, 066, 080		
			1 国庫補助金	570, 150	495, 930	1, 066, 080	災害復旧事業国庫補助金	495, 930

支 出

(単位:千円)

	款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備	考
1	資本的支出			3, 523, 859	836, 516	4, 360, 375		
		1 建設改良費		1, 438, 124	836, 516	2, 274, 640		
			2 公共下水道事業費	83, 456	502, 072	585, 528	委託料	42, 769
							工事請負費ほか	459, 303
			5 特定環境保全公共下水道事業費	43, 038	334, 444	377, 482	委託料	18, 007
							工事請負費ほか	316, 437

令和6年度射水市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

			(単位:千円)
業務活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益(は純損失)	17,862	有形固定資産の取得による支出	2,874,410
減価償却費	2,051,086	無形固定資産の取得による支出	101,503
貸倒引当金の増減額(は減少)	4	国庫補助金による収入	1,334,587
退職給付引当金の増減額(は減少)	3,500	受益者負担金・工事負担金による収入	19,958
賞与引当金の増減額(は減少)	249	未収金の増減額(は増加)	3,451
修繕引当金の増減額(は減少)	55,033	前払金の増減額(は増加)	123,953
長期前受金戻入額	763,617	未払金の増減額(は減少)	27,471
受取利息	1	貸付による支出	7,500
支払利息	296,786	貸付金の回収による収入	7,500
固定資産除却費	30,000	 計	1,466,493
未収金の増減額(は増加)	51,405		
未払金の増減額(は減少)	159,792	財務活動によるキャッシュ・フロー	
小計	1,689,215	企業債による収入	1,462,300
利息の受取額	1	企業債の償還による支出	2,073,235
利息の支払額	296,786	出資金による収入	352,122
計	1,392,430	計	258,813
		資金増加額(又は減少額)	332,876
		資金期首残高	1,031,382
		資金期末残高	698,506

下水道事業会計

令和6年度射水市下水道事業予定貸借対照表(当年度分)

(令和7年3月31日)

				(単位:千円)
	資 産 の 部			
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		494,350		
口 建 物	775,694			
減 価 償 却 累 計 額	275,288	500,406		
八 構 築 物	71,257,514			
減 価 償 却 累 計 額	20,439,625	50,817,889		
ニ 機 械 及 び 装 置	4,015,535			
減 価 償 却 累 計 額	2,479,897	1,535,638		
ホ 工具、器具及び備品	9,111			
減 価 償 却 累 計 額	8,655	456		
へ 建設仮勘定		920,400		
有 形 固 定 資 産 合 計			54,269,139	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		2,794,422		
無 形 固 定 資 産 合 計			2,794,422	
固定資産合計				57,063,561
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			698,506	
(2) 未 収 金		221,418		
貸 倒 引 当 金		456	220,962	
流 動 資 産 合 計			_	919,468
資 産 合 計			_	57,983,029

負 債 の 部

3		固		定		負		債
	(1)		企			業		債
		1		建設改企	良等(の財源に業	こ充てるた	め の 債
			企	業		債	合	計
((2)		引			当		金
		1		退耳	戠 糸	合 付	引 当	金
			引	当		金	合	計
		固	定]	負	債	合	計
4		流		動		負		債
((1)		企			業		債
		1		建 設 改 企	良等(の 財 源 に 業	こ充てるた	め の 債
			企	業		債	合	計
((2)		未			払		金
((3)		引			当		金
		1		賞	与	引	当	金
			引	当		金	合	計
((4)		そ	の ft	<u>υ</u> σ	流	動 負	債
		流	動	b 1	負	債	合	計
5		繰		延		ЦΣ	•	益
			長	期		前	受	金
			収	益	化	累	計	額
		繰	延	<u> </u>	又	益	合	計
		負		債		合		計

19,992,863	19,992,863	
104,094		
	104,094	
		20,096,957
1,961,782		
	1,961,782	
	462,681	
10,172		
	10,172	
	121,247	
		2,555,882
	32,956,459	
	12,593,272	
		20,363,187
	_	43,016,026

資 本 の 部

6	資	本	金			13,496,094
7	剰	余	金			
((1)	資 本 剰 余	金			
	イ	受贈財産評価	額	3,438		
		国 庫 補 助	金	141,048		
	八	、 県 補 助	金	64,654		
		資本剰余金合	計		209,140	
((2)	利 益 剰 余	金			
	イ	当年度未処分利益剰	余金	1,261,769		
		利 益 剰 余 金 合	計		1,261,769	
	剰	余 金 合	計			1,470,909
	資	本合	計			14,967,003
	負	債 資 本 合	計			57,983,029

注記表

. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による

・主な耐用年数

建物 8年~50年

構築物 10年~50年

機械及び装置 6年~30年

工具、器具及び備品 4年~ 8年

- (2) 無形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法による
- 2 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、富山県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当事業年度末における支給(支払)見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

. 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

令和6年度における重要な非資金取引は予定していない。

. 予定貸借対照表等に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は14,111,420千円である。

- 2 引当金の取崩し
 - (1) 賞与引当金の取崩し

令和6年度において、期末手当及び勤勉手当の支給のため8,469千円を取り崩し、これに伴う法定福利費を支出するため1,608千円を取り崩す予定である。

(2) 修繕引当金の取崩し

令和6年度において、海老江雨水ポンプ場機械電気設備修繕工事、南郷浄化センター修繕工事及び青井谷処理場機械電気設備修繕の費用に55,033千円を取り崩す予定である。

(3) 貸倒引当金の取崩し

令和6年度において、債権の不納欠損による損失に530千円を取り崩す予定である。

. セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

射水市下水道事業は汚水処理事業及び雨水処理事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、汚水処理事業及び雨水処理事業の2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
汚水処理事業	生活環境の改善(汚水の排除)、公共用水域の水質の保全
雨水処理事業	浸水の防除(雨水の排除)

2 報告セグメントの営業収益等

当年度(令和6年4月1日~令和7年3月31日)

(単位:千円)

	汚水処理事業	雨水処理事業	合計
営業収益	1,295,304	534,156	1,829,460
営業費用	2,745,942	505,764	3,251,706
営業損益	1,450,638	28,392	1,422,246
経常損益	158,116	197,126	39,010
セグメント資産	44,276,995	13,706,034	57,983,029
セグメント負債	30,738,637	12,277,390	43,016,027
その他の項目			
他会計繰入金	1,234,081	663,560	1,897,641
減価償却費	1,647,159	403,927	2,051,086
特別利益	0	0	0
特別損失	500	0	500
有形固定資産及び	1,587,416	1,285,822	2,873,238
無形固定資産の増加額	1,307,410	1,200,022	2,013,230